

自然体験施設応援バザー「来てみ～や遊んでみ～や 都島」



1月28日、愛染園を含め市内の地域福祉施設の職員が集まって自然体験施設応援バザーを開催しました。このバザーは今回で19回目となります。収益は保育園や学童の子どもたちが夏にキャンプを行う、琵琶湖「セツルの家」の修繕・改築に使われます。（「セツルの家」はこのバザーの主催である大阪市地域福祉施設協議会が運営しています。）

当日は雨も心配されましたが、多くの参加者が温かい物を食べたり、物品を購入したり、輪投げなどのゲームやけん玉、コマ遊びなどを楽しまれました。愛染園隣保館の職員も他の施設の職員と交流・協力しながら、バザーを盛り上げました。

今年は愛染園から少し離れた都島区での開催でしたが、各施設の利用者も参加されていました。また、卒園生や中学生がボランティアとして活躍している姿を見ることが出来ました。

愛染橋児童館 放課後児童支援員 岡原 武



愛染園の事業について

愛染園には、隣保事業以外に、愛染橋病院の「医療事業」、特養あいぜんなどの「介護事業」があります。これからも、それぞれの施設、それぞれの事業の強みを活かしながら、また利用者の方をはじめ、地域の方々とのつながりを大切にしながら、地域に住む全ての人々が、安心して生活していくため、私たちは何ができるのか、考え、実行できる愛染園であり続けたいと思います。



医療事業 愛染橋病院



介護事業 特養あいぜん

ボランティア募集

長年にわたって事業が継続できていますのは、時代により変化する地域のニーズへの柔軟な対応は勿論ですが、地域の皆さまのご理解と幅広いボランティアの方々のご支援の賜物であり、感謝しております。

各施設では、ボランティアを随時募集しています。

●子どもとあそぶ ●掃除 ●行事のお手伝い

など

【少しの時間でも結構です。各施設までご連絡ください。】

ご相談はいつでも、愛染園隣保館の各施設まで

- 愛染橋保育園 ☎6632-5640
- 愛染橋児童館 ☎6632-5640
- わかくさ保育園 ☎6633-2965
- 南港東保育園 ☎6612-1800
- 大国保育園 ☎6649-6182
- 今池こどもの家 ☎6632-7020
- 西成市民館 ☎6633-7200

あい♡あいページ



社会福祉法人石井記念愛染園 愛染園隣保館

TEL: 06 (6632) 5640 / FAX: 06 (6632) 5645
〒556-0006 大阪市浪速区日本橋 2-9-11

<http://www.aizenen.or.jp/>

発行日 2018年3月1日 第42号



年齢差50歳以上の戦い!!



和やかな雰囲気の中、初心者の部の対戦

第5回 萩之茶屋オープン卓球大会を開催



さすが上級、真剣な眼差し!

1月27日、西成市民館と地域の卓球クラブ（萩卓球クラブ）との共催で、卓球大会を開催しました。老若男女、合計29名が上級者コースから初心者コースのランク別に分かれて、熱い戦いを繰り広げました。

この大会は、単に腕前を競い合うだけではなく、大人から子どもまで、様々な所属の方々が、卓球を通じて、出会い、語り、交流する場を目的としており、今回で5回目を迎えました。

年の差が50歳以上、男女の戦いなど、一般の大会ではありえない組み合わせです。見ているだけで、ハラハラドキドキ、ワクワクの連続で、ほのぼのとした大会でした。

今後も大会を続けていくとともに、地域住民の方々が交流できるように、いろいろと楽しい企画を作っていきたいと思っています。

西成市民館 主任 澤村 稔



まーるくなーれ、まーるくなーれ

南港東保育園

毎年1月に地域の方や保護者の方にも手伝っていただき、もちつき大会を行っています。エプロン、三角巾をつけると、うきうき心を弾ませる子どもたち。いざ、自分のつく順番が回ってくると、急に緊張した表情に…。でも、きねを持ち「よいしょ！よいしょ！」とつき始めると、嬉しそうな笑顔に変わります。ついたおもちの感触を楽しみながら「これでいいかな？まーるくなーれ」とみんなで丸めます。口の周りにたくさんきな粉をつけながら、何度もおかわりをする子どもたち。また、給食ではお雑煮で食べました。もちつき大会は、みんなの力で作りあげている大切な冬の行事の一つです。

南港東保育園 保育士 大谷 和沙



津波がきたら、すぐに逃げる！

今池こどもの家

12月16日に西成区社会福祉協議会で開催された「地震！T SUMO講座」という防災講座に参加しました。スライドを見ながらクイズ形式で防災についてみんなで考えました。津波がきた場合や、火災が起きた時など、いざという時にどういう行動をとればいいのか、みんなで楽しくクイズを解きながら学びました。

今池こどもの家 指導員 中谷 美紀

冬のイベント特集 | 各施設の特色ある取り組み

1歳児クラス(うめぐみ)では、数回干し芋を作りました。手順や、何が出来上がるのかを、何となく理解している子どもたちです。

調理を見学する際に、さつまいもの歌を口ずさんだり、保育士の手元をじっと見つめ「あっちっ？」「トントンするの？」と、話したり…。食べる前から、楽しく参加する姿がありました。

そして最後は、干し網にならべるお手伝い。美味しく食べる日を、毎日カレンダーで確認しながら過ごしました。

もちろん、自分たちで作った干し芋は最高の味！！食を通して、自然の力と恵みを感じ、心も身体もすくすくと成長しますように。

大国保育園 保育士 能登 浩美



大国保育園



朝のおやつをみんなで手作り



だいすき！ほし！



2月2日に節分の行事を行いました。日本の風習に触れ、親しむため、節分の由来や鬼に関する事などクイズ形式で出題。子どもたちは関心を持って答えていました。

クイズで盛り上がっているところに鬼が登場。びっくりして泣き出したり、逃げ出したりする姿も見られましたが、勇気を振り絞り、鬼に豆をまきました。

そして最後は少し怖いながらも、鬼と一緒にダンスを踊って仲良くなりました。

愛染橋保育園 保育士 中西 あずさ



おにはそと～、ふくはうち～

愛染橋保育園

ほしがきれいにみえるよー



わかくさ保育園

5歳児クラス(ばらぐみ)は、毎年六甲キャンプへ行きます。六甲山スノーパークでゆきあそびを2日間満喫すると共に、六甲YMCAに宿泊します。夕食を食べたり、一緒にお風呂に入ったり、星空を眺めに散歩に出かけたりと、宿泊ならではの楽しみも盛りだくさんです。

卒園を間近に、友だち同士でたくさんの思い出作りができた、素敵な1泊2日でした。

わかくさ保育園 保育士 山川 佳之



健康コラム

春は、進級・進学などの環境の変化や寒暖の差も大きくなり、子どもにとっても心身共にストレスが大きくなります。また紫外線も強くなり花粉の飛散など、冬の季節と同様に子どものスキンケアは大切になります。大人より敏感な子どもの肌は乾燥しやすく、外で遊ぶのが大好きな子どもは、肌が乾燥しているとケガもしやすくなります。お風呂での洗いすぎに注意して、お風呂上り直ぐに保湿クリーム(ローション)を塗るのは効果的と言われています。掻いてもなるべく傷を作らないよう、こまめに爪が伸びていないか確認してください。

愛染橋保育園 看護師 柿添 真由美